

近放伝

〒530-0044 大阪市北区東天満 1・2・14 ラ・リプロ東天満 4F
 T E L. 06-6467-4030 F A X. 06-6467-4031
 E メール kpd@kinpoden.com

キリスト教番組

[ラジオ] 福音の光
 朝日放送 (1008 kHz)
 (土), (日) 4:30-5:00AM
 [テレビ] ライフ・ライン
 サンテレビ (日) 7:00-7:30AM
 びわ湖放送 (土) 8:00-8:30AM
 K B S 京都 (土) 6:30-7:00AM

発行：近畿福音放送伝道協力会
 実行委員長：増田 博

終わりの日が近づきつつある時に なすべきこと—近放伝の役わり

実行委員 吉木 裕

私と「近放伝」との関わりは、創設者の堀内顕先生を始めとする諸先輩の牧師先生方に導かれながら、放送伝道という幅広い働きに加えられたことで、心から感謝せずにすまません。発足当初には兵庫県、大阪府、奈良県、和歌山県、三重県、京都府、滋賀県と、電波の届く所に協力牧師方が出向き、放送伝道への参加協力を促して拡散されていきました。こうした努力が報われて、各地域教会との協力により、各地での牧師、信徒の方々との交わり、も深められていきました。

しかし、2013年には、放送伝道を続けることが出来るかどうかが危ぶまれる状況に陥りました。当時その危機感の中で、責任をもって続けることがとても困難な雰囲気に包まれていました。財政的にマイナスが大きくなっていて、それを担っていくことの難しさが目に見えていたからです。それは創設以来40年目に当たる節目の時でした。そして、その責を担って行くようにと、私が任命されたのです。

創始者の堀内先生はじめ、諸先生方が支えて下さり、2013年10月11日から13日までの3日間「近放伝創立40周年記念大会」を開催するにいたりました。当時の財政状況や多くの参加者を期待できない中にあって、三日間という会期の長さに、大阪クリスチヤンセンターの二人の兄弟が心配して下さいました。

しかし、準備を始めると積極的に協力して下さるようになって、34ページにもわたるカラーパンフレット作成にも関わって下さり、大会と呼ばれるに相応しい体裁にしてくださいました。こうしたご協力に助けられながら、大阪クリスチヤンセンター、大阪女学院の講堂、また食事会としてKKRホテルのホールを会場に、フルート奏者のソン・ソルナムさん、声楽家の森祐理さんなど素晴らしい音楽ゲストや証し者などお迎えして、予想を上回る出席者を迎えて、主なる神様の豊かな祝福を頂きました。

一方で心配されていた放送伝道を支える資金は約400万円の赤字に膨れ上がっていました。しかし、そのような状況で、本当に奇跡としか思えない献金が寄せられたのです。ここでは詳細は申し上げられませんが、予想を遥かに超える額でした。

それ以降13年、創設から今日まで53年にわたり、皆様のご協力を賜りながら近放伝の働きは継続され、放送を通じて福音を送り続けています。

聖書に「世の終わりが近づいている」(IIペテロ 2:9-13)と記されておりますが、それが何時であるか、知ることはできません。しかし、現在の世の中の有様はその日の近さを覚えさせられます。それ故に福音があまねく宣べ伝えられるように、この放送伝道の働きを支え続けていくことの重要性を覚えずにはおれません。

今後もご協力をよろしくお願い申し上げます。

oo

能登半島地震の被災地復興支援献金報告

能登半島地震・水害の被災地支援のため、お祈りに覚えていただきありがとうございます。12月は合計39,500円が献げられました。近放伝からの支援献金の募集はこれをもって一旦終了といたしました。これまでのお祈りとご協力を感謝いたします。被災地の復興のために引き続いでお祈りください。

***** 実行委員会だより *****

1月15日(木)午後に実行委員会が近放伝事務所にて開かれました。昨年度決算報告、今年度予算案、新ホームページ、協力教会会議、などが協議されました。実行委員会のためにお祈りください。

▽▽▽▽ 協力教会会議のお知らせ ▽▽▽▽

2026年度協力教会会議を下記のよう開催します。

日時 2月26日(木)午後1時30分~3時30分

会場 MB宣教センター会議室

礼拝説教 大井満師(PBA) Zoomによるメッセージ

今回はZoomでの参加も受け付けます。詳細は別紙案内をご覧ください。